



日本のお金

普段何気なく使っている貨幣の秘密を解き明かします。これを読めば、財布の中身に愛着がわくかも？
(Johnson)

貨幣編

日本では「貨幣」というもっぱら硬貨のことを指します。ここでは、現在製造されている6種類の貨幣を紹介します。貨幣に描かれた図案が何なのか、知っていましたか？

※貨幣の写真は、上が表です。

掲載事項 ①直径、②重量、③素材・品位、④流通枚数、⑤図案、⑥備考

500円貨幣

- ①26.5mm
- ②7.0g
- ③銅72%、亜鉛20%、ニッケル8%
- ④39.1億枚
- ⑤表：桐、裏：竹・橘
- ⑥広く流通している通貨としては、世界で2番目に額面が大きい硬貨です。

100円貨幣

- ①22.6mm
- ②4.80g
- ③銅75%、ニッケル25%
- ④103億枚
- ⑤表：桜花
- ⑥10円硬貨よりも一回り小さいものの、500円硬貨の次に重い硬貨です。

50円貨幣

- ①21mm
- ②4.0g
- ③銅75%、ニッケル25%
- ④43.7億枚
- ⑤表：菊花
- ⑥穴を開けるのは原材料節約の意味もあるそうです。

5円貨幣

- ①22mm
- ②3.75g
- ③銅60～70%、亜鉛40～30%
- ④116億枚
- ⑤表：稲穂・歯車・水、裏：双葉
- ⑥意外にも、100円硬貨より流通枚数が多いんです。

10円貨幣

- ①23.5mm
- ②4.50g
- ③銅95%、亜鉛4%、錫1%
- ④201億枚
- ⑤表：平等院鳳凰堂、裏：常盤木
- ⑥昭和26～33年発行はギザシとして有名です。

1円貨幣

- ①20mm
- ②1.00g
- ③アルミニウム100%
- ④401億枚
- ⑤表：若木
- ⑥若木というのは何の木か……実は特に決まっていないようです。

貨幣トリビア¹ エラー貨幣

刻印が表と裏でずれている、あるいは穴あき貨幣の穴がなかったり、ずれていたりするような貨幣は、エラー貨幣と呼ばれます。まず出回ることはありませんが、発見された場合は10万円以上で取引されることも！



貨幣トリビア² 20枚まで！

1種類の貨幣が支払いに通用するのは、額面価格の20倍まで。つまり1度の取引きで、同じ貨幣は20枚までしか使えません。それ以上を出して売り手に拒否されても文句は言えませんよ。



はみだし
すてーじ

冬まであと一息
⇒秋はどこいった？

(工・院 ししょう)
(いきなり寒くなりましたよね；編)

紙幣編

日本で流通している紙幣は、言わずと知れた「日本銀行券」です。普段何気なく使われている紙幣ですが、よく見ると偽造防止などさまざまな加工が施してあるのがわかります。

ここでは1万円札を例に、紙幣に隠された技術のほんの一部を紹介します。

記番号 A540160A

日本銀行券には1枚ずつ固有の記番号が使われています。先頭の1文字ないし2文字はアルファベットで、製造時期が早いものからA,B,・・・Z,AA,BA,・・・,YZ,ZZとなっています。ただし、「1,0」と紛らわしい「I,0」は使われません。

間の6桁の数字は000001～900000までの90万通りで、最後のアルファベットは製造工場を表しています。

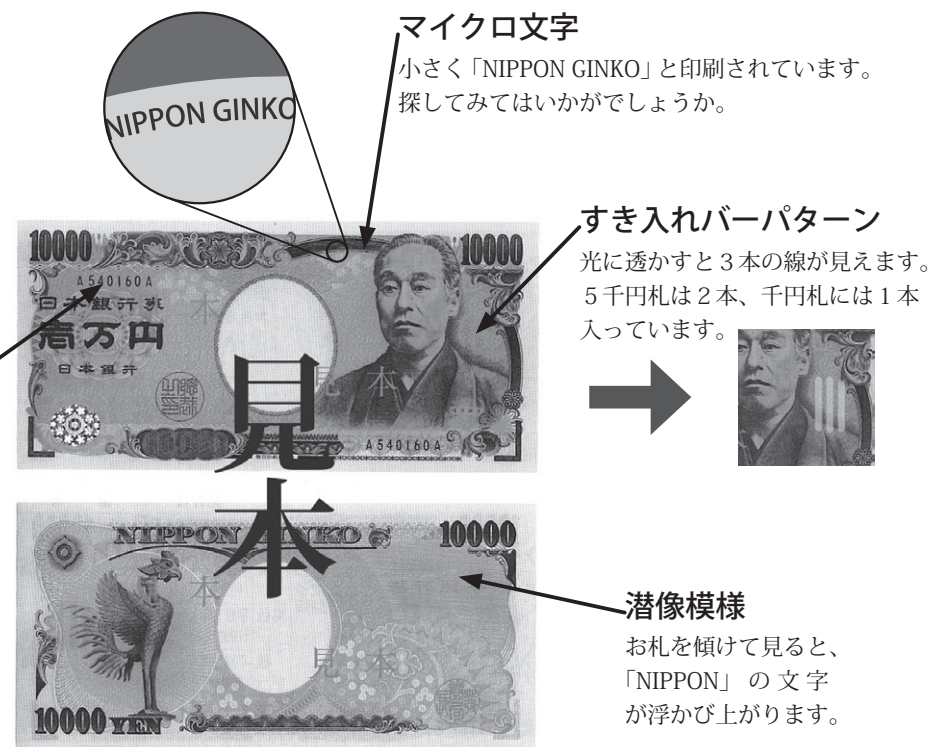
蒐集編

貨幣や紙幣は、しばしば額面よりも高い値段で取引されます。額面よりも高い価値を生み出す要素は、大きく分けて次の3つです。

- ①発行・流通枚数が少ない
発行数の少ない昭和62年の50円貨幣などは、保存状態にかかわらず額面の100倍以上の値が付くようです。
- ②保存状態が良い
非常に重要な要素です。傷一つないものはそれだけで価値が上がります。
- ③(さまざまな理由により)珍しい
先に出てきたエラー貨幣や、紙幣の記番号がぞろ目であるものは、この例になります。

はみだし
すてーじ

クロスワードが難しすぎる……時間差茶屋はダメなのか……
⇒「茶屋」は「チャヤ」なのでダメです。



また、蒐集の対象として代表的なものに記念貨幣が挙げられます。現在までに日本で発行された記念貨幣は58種類に上ります。コレクション専用のケースに入った金貨や銀貨も多く、下の2つはその典型です。



▲第5回アジア冬季競技大会記念1,000円銀貨。初めてのカラーコインで、元々の販売価格6,000円に対し市場価格はなんと90,000円！発行数50,000枚。平成15年発行



このような高価なものだけではなく、500円の記念貨幣も数多く存在しています。もし手に入れるようなことがあれば、あえて使わずに手元に残しておくといいかもかもしれません。将来価値が上がるかもしれないからね。



▲天皇陛下御即位記念100,000円金貨。純金30gで、記念貨幣の中では最高の額面のものの一つ。発行数2,000,000枚。平成3年発行

(総・2 メソ)
(「紗耶、時間じゃ (サヤ、ジカンジャ)」はOK？；編)